

樂美術館事業計画要旨（案）

2022 年度 期間 2022年4月1日（金）～2023年3月31日（金）

事業計画要旨

令和4年度事業計画概要

I 作品・資料の公開活用、保存・修復、作品資料の収集事業

1) 作品資料公開活用事業

1) 当館展示計画

新春展 瑞獣がくる-樂歴代とふしぎなどうぶつたち-
樂歴代特別展 茶碗を紡ぐものがたり
樂歴代特別展 (利休生誕500年記念)

2023年度

新春展

2) 手にふれる美術館事業

特別鑑賞茶会
手にふれる樂茶碗鑑賞会
親子でお茶一服
親子ワークショップ

※コロナ禍の為、再開未定

3) 館外展示計画 他の美術館との協力事業

2) 保存・修復事業

1) 館蔵作品の保管修理を行う。

3) 作品資料収集事業

1) 作品購入を行い、収蔵作品・資料の充実をはかる。予定作品は現在は未定。

II 樂焼、その他日本陶芸、茶道工芸美術の調査研究・資料図書刊行・閲覧事業

- 1) インターネット上での樂焼の解説、歴史概説の掲載閲覧を充実させる。
- 2) SNSを利用して、1)の利用拡大に努める。
- 3) オンライン講演会の充実を目指す。

III 学校・社会教育への協力を行う、文化・教育振興・普及事業

- 1) 夏期展にて親子ワークショップを開催する。
- 2) 児童対象の体験学習に協力、「親子でお茶一服」等を開催する。
- 3) 大学の教育事業に協力する。
- 4) 生涯学習事業に積極的に協力する。
- 5) 地域文化の向上に努める。

※1)、2) に関しては、しばらくの間中止。コロナ終息後、再開する。

IV その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業

- 1) 広報活動を充実させる。
- 2) 地震、洪水など災害時に備えて収蔵庫の災害対策を強化する。
- 3) データロガーを用いて、より詳細な湿度温度を記録、管理する。

2022 年度

当館展示事業

展示事業 1 **新春展 瑞獣がくる** 2022年1月8日（土）～ 4月24日（日）
 楽歴代のふしぎなどうぶつたち

古来より、人々は暮らしの中の祈りや願い、思いを身近にいる動物や想像上の動物たちに託してきました。日本の美術にも、現れると吉兆と考えられている瑞獣や縁起がよいとされる動物をモチーフにした作品が数多く残っております。たとえば動物そのものをかたどったものや、模様などに配されたもの、ときには名前を用い銘とした作品もあります。本展では、楽歴代が動物たちをモチーフとした作品を集め、あたたかで柔らかい楽焼ならではの表現される霊妙な動物たちの魅力を紹介。

展示事業 2 **楽歴代特別展 茶碗を紡ぐものがたり** 2022年4月29日（金）～ 8月21日（日）

作品には、さまざまな物語が秘めています。作品そのものがたどってきた物語、制作過程での物語、銘にこめられた物語など様々です。そんな物語とともに作品をご紹介します。

展示事業 3 **楽歴代特別展 利形の守破離** 2022年8月27日（土）～ 12月25日（日）

利休形における継承と創造について

展示事業 4 **新春展** 2023年1月7日（土）～ 4月23日（日）

コロナ禍のため、詳細は未定。

展示事業 5

展示事業 6

)

手にふれる美術館事業

展示ケースごしの展観ではなく、作品、資料を実際に手に触れて鑑賞する「手にふれる美術館構想」を促進してきた。今年度は以下の4事業を行う。

- | | | |
|----------------|------------------------------|-----|
| 1. 特別鑑賞茶会 | 5月 6月 7月 9月 10月 12月 2月 3月に開催 | 年8回 |
| 2. 手にふれる楽茶碗鑑賞会 | 毎月一回行う（8月を除く） | |
| 3. 親子でお茶一服 | | |
| 4. 親子ワークショップ | ※コロナ禍の為、再開未定 | |

他の美術館との協力事業

- 1) 今出川通 日本画・茶の湯美術館連絡会（堂本印象美術館、茶道資料館、北村美術館、橋本関雪記念館、当館）と密接に協力活動を行う。
- 2) 石川県七尾美術館の展示に協力
「長谷川等伯展～水墨・濃淡の妙VS着色・彩りの美～」
2022年月4月23日～5月22日
- 3) 公益財団法人 佐川美術館の展示、美術館活動に協力する。
「十五代樂吉左衛門・直入×MALEVICH」
2022年1月18日（火）～4月3日（日）

「樂吉左衛門館15周年 十五代樂吉左衛門・直入」
2022年4月9日（土）～9月4日（日）